

妊娠期にきめ細やかなサポート 高槻市が産前から無償支援スタート



北摂では初の取り組み

国の施策である子育て世代包括支援センター事業に基づき、高槻市が産前・産後のサポートを5月から開始した。産後のサポートは以前から各自治体で行われているが、無料の産前サポートは北摂では初の取り組みだ。

事業の背景には、虐待により死亡する0歳児の多さがある。厚生労働省の虐待事例検証委員会によると、2012年度に全国で虐待死した子どもは51人で、そのうち**4割以上が0歳児**である。同委員会は、望まない妊娠や経済的困窮が背景にあるとして、産婦人科の病院や自治体による相談・支援体制の充実が必要であると呼びかけている。

高槻市では、保健センター・西部地域保健センター内に妊娠期からの総合相談窓口を開設。「母子健康コーディネーター」が母子健康手帳交付時に全ての妊婦と面談を行い、妊娠・出産・育児に関する質問や相談に応じる。また、一人ひとりに合わせた「子育て支援プラン」を作成し、子育てに必要なサポートをコーディネート。医療機関や子育て支援機関と連

携しながら、**妊娠から出産、育児まで切れ目のないサポート**を行う。

また、「産前・産後ママサポート事業」も5月に開始。日中に頼れる親族などがおらず、妊娠や出産、育児に不安やストレスを抱える母親を対象に、ヘルパーが自宅に訪問して**家事や育児を無料でサポート**する。

子ども未来部子ども保健課の馬場課長は「支援者がいない、出産後に経済的な不安があるなどちょっとした不安も相談してほしい」と呼びかけている。

イクメン手帳

4月から妊娠届申請時に父子手帳として配布。妊娠中から父親の意識をあげ、母子のサポートを促すため、赤ちゃんの成長に合わせた父親の育児などについてイラスト付きで解説。



高槻市の産前・産後ママサポート事業

〈サポート内容〉

- 授乳●沐浴●おむつ交換
- 掃除●洗濯●買い物●食事の用意●健診の付き添い●兄弟のお世話など

〈利用者の条件〉

- 妊娠中の体調不良により、家事・兄弟の世話等が困難な方／産前5回●産後の体調不良、育児不安感、ストレス等により、家事・育児が困難な方／産後1年までの間に10回
- 多胎児を出産した方／産後1年までの間に20回

※いずれも高槻市内在住、日中に親族等のサポートがない人に限る。
問合せは高槻市子ども保健課TEL072-661-1108まで。

全国で初めて ピロリ菌検査治療を無料化

高槻市では2014年度から、市内に在住する中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施している。中学生を対象とし、除菌も含め市が費用負担をするピロリ菌対策事業は全国初。

胃がんの原因のほとんどと言われているピロリ菌は、菌が胃の中にいる期間が長くなるほど胃がんを発症するリスクが高まるため、できるだけ早い段階での検査が効果的。加えて除菌を行う場合の体への負担も考え、対象を中学生とした。また、感

染経路のほとんどが幼少期の親からの経口感染であるため、**子どもが感染していれば親も感染している可能性が高い**。子どもが検査を行うことで、親世代への関心も高めるとともに、子どもが親になったときに生まれてくる子への感染リスクを下げる狙いもあり、世代をまたがって胃がん予防に貢献できると**全国から注目を集めている**。高槻市立中学在学であれば6月中旬に学校を通じて案内（検査容器、説明書などが配布）される。市立中学校以外は6月17日（金）までに健康づくり推進課に申し込みが必要。詳しくは高槻市健康づくり推進課 TEL.072-674-8800まで。

選挙権18歳以上に引き下げ 高槻市選管が投票呼びかけ

2015年6月に公職選挙法を改正する法律が成立し、今夏の参議院選挙から選挙権が満18歳に引き下げられる。若者が政治に関心をもち、積極的に選挙に参加することが求められている。

2014年12月に行われた衆議院議員総選挙では、最も投票率が高いのは60代で68.3%、これに対し20代はわずか32.6%だった。そのため、高い年齢層に向けた маниフェストや施策が手厚くなり、**投票率の低い若者の意見は政治に反映されにくい傾向があり**、これが若者の政治への無関心を増長させる悪循環があった。一方で、日本青少年研究所の調査によると、政治に参加すべきと答えた高校

生は7割を超える。選挙権を持つ若者が増え、政治に参加することで、もっと若者に目を向けた政策、若者が暮らしやすい社会をつくるのが期待されている。高槻市では6月、選挙について考えるセミナーを開催。参加者には粗品を進呈し、積極的な政治参加を促す。

高校3年生に配布される冊子等



選挙啓発「白ばら講座」 選挙に行くってどういうこと?

18歳選挙権を機に、もう一度選挙について考えよう

講師：林 大介さん
(東洋大学助教・模擬選挙推進ネットワーク事務局長)
日時：6月5日(日)13時～14時半
会場：関西大学高槻ミュージックキャンパス M706教室(高槻市白梅町7-1)
入場：無料(予約申込不要)
問合せ：高槻市選挙管理委員会事務局
TEL：072-674-7676

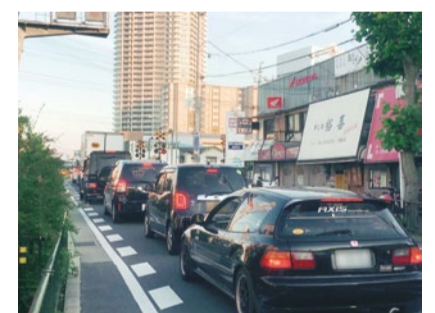
摂津市「開かずの踏切」 改良すべきに指定

阪急京都線摂津市駅を中心に、山田川から大正川付近（一部茨木市域）までの全長約2.1kmの区間の線路を高架化する連続立体交差事業が過去より計画されている。

計画区間内には、5箇所の踏切(坪井・産業道路・乙の辻・千里丘・千里丘上2)があり、この内、2箇所(坪井・産業道路)が、**ピーク時には、1時間のうち遮断時間が40分を超えて閉まっている**、いわゆる「開かずの踏切」であり、かつ周辺道路は慢性的に渋滞している。特に車の交通量が多い「産業道路踏切」は、阪急京都線「摂津市駅」からJR京都線「千里丘駅」付近まで渋滞が続くこともあり、近隣住民からも改善の声が相次いでいた。今

年4月には、国土交通省より「改良を実施すべき踏切道」として法指定(3箇所:坪井・産業道路・乙の辻)された。

同事業は2033年完成を目処に、渋滞や踏切事故が抜本的に解消されるとともに、地域分断の解消及び沿線地域の活性化にも繋がり、近隣住民からも期待が寄せられている。



阪急京都線「摂津市駅」横の産業道路踏切

大阪府警察が発信している「安まちメール」

身の危険を感じたり、不審者を見かけたらすぐに110番通報をしましょう。協力:大阪府警察

登録方法

●直接メールで登録する方法
touroku@info.police.pref.osaka.jpに空メールを送信してください。

●QRコードから登録する方法
バーコードリーダー機能付きの携帯等で、QRコードを読み取り、大阪府警察ホームページにアクセスできます。

発信:茨木警察署
発生日時:5月21日午後3時33分ころ
発生場所:茨木市玉穂1丁目付近路上

告知内容:20歳代女性に対して下半身を露出する事案が発生しました。犯人は20～30歳代のランニングウェア着用の黒髪短髪の男1名。

発信:摂津警察署
発生日時:5月18日

告知内容:摂津市内において、警察官及び事件を騙り、家族情報や預金などを聴取する不審な電話が頻発しています。これらは振り込め詐欺に発展する恐れが非常に高いことから、このような電話があった際は、必ず家族への相談や警察へ問い合わせましょう。

発信:摂津警察署
発生日時:5月11日 午前0時25分
発生場所:摂津市正雀本町1丁目31番付近

告知内容:帰宅途中の女性に対して、男が「今時間ある」と声を掛ける事案が発生。犯人:犯人は年齢40歳くらい、身長165cm、小太り、ベージュ色上衣、頭にハンカチをかぶせた男1名。

発信:高槻警察署
発生日時:5月20日午後11時2分ころ
発生場所:高槻市清福寺町18番地付近

告知内容:徒歩で帰宅中の女性が、自転車に乗車した犯人に追い抜き際に身体を触られる事案が発生しました。その他:犯人は、赤っぽい上衣、色不明の長ズボンを着用、色型不明の自転車を使用。

発信:茨木警察署
発生日時:5月12日 午後10時8分ころ
発生場所:茨木市丑寅2丁目付近路上

告知内容:徒歩で通行中の女性に対し、男が下半身を露出する事案が発生しました。

発信:茨木警察署
発生日時:5月7日 午後4時17分
発生場所:茨木市大池1丁目12番付近路上

発生状況:徒歩通行中の80歳代女性が後方から徒歩で近づいてきた男に持っていた手提げかばんをひたたくられる事案が発生。犯人は単車で逃走。犯人:犯人は30歳位、身長170cm、がっちり型、黒色の上衣、黒色のズボンを着用した男1名。紫色のヘルメット、色不明の単車で逃走。人通りの多い場所を選んで帰りました。